

その他 月額負担の増加を最大7千円に抑える案や、預貯金が一定額以下の人を1割負担に据え置く案も検討中であるが、いくら配慮策があっても物価高の中で自己負担が増えることには 変わりがない。

病院であれば病気や怪我をした場合のみの支払いが、介護に於いてはサービスを利用し続けるかぎり、数年から数十年も払い続ける必要があります。「介護の社会化」を目指し始まった介護保険制度も、高齢者の負担割合が増え、サービスを利用しづらくなれば、結局面倒を見るのは、家族（息子・娘等）が離職してまで介護する必要がある。「制度あってもサービス無しになるのでは？」という現場の声もあります。根本的な存続のためには、2号被保険者を30歳以上に拡大する案も上がるが、そうすると政権政党（与党）は猛反発を受け大打撃を受けるとの声もあり、今後どうなっていくのか注視していきたい。AIに質問すると、2号被保険者（現在40歳以上）の年齢を一度に30歳まで下げずに数年かけて年齢別（30歳～39歳）に段階的に引き上げる方法を推奨しています。

体重も 腹囲も年も友も増え

もの忘れしたのを忘れる もの忘れ

夏忘れ 少し寒いと もう愚痴が

更新はしても 運転ダメと言われ

「飲んだの？」薬 確認 愛言葉

令和7年 小 雪



サンエイ薬局の「健康メモ」

カサカサ肌を予防しよう！！

加齢とともに皮脂が減少することでカサカサ肌になり、皮膚のバリア機能が低下し、ちょっとした刺激がきっかけで炎症を起こし痒みなどを引き起こします。掻くと角質層を傷つけ、肌のバリア機能がさらに低下し症状が悪化します。予防には肌の保湿が大切です。入浴後の皮膚がまだ湿っている間に、保湿剤をなるべく早めに塗ると効果的です。保湿剤は強く擦り込むのではなく、たっぷりの量を優しくまんべんなく塗るようにします。皮膚は敏感になっているため、強くこすると刺激になるので指の腹でそっと塗り広げましょう。



お薬や健康に関する様々な相談に応じます、お気軽にお立ちよりください！

 **サンエイ薬局**

<http://sanei-pharmacy.com/>

本店 あさぎり病院北側

〒673-0852

明石市朝霧台1147-18

TEL 078-913-8585